



2026年1月30日

各 位

会 社 名 三菱倉庫株式会社  
代 表 者 名 代表取締役 社長 斎藤 秀親  
(コード: 9301、東証プライム)  
問 合 せ 先 広報・IR部長 猪俣 祐加子  
(TEL 03-3278-6612)

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2025年10月31日に公表いたしました2026年3月期の通期連結業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

#### 1. 2026年3月期通期連結業績予想の修正 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	営業収益	営業利益	事業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回公表予想 (A) (2025年10月31日公表)	百万円 280,000	百万円 16,000	百万円 18,300	百万円 20,600	百万円 45,000	円 錢 128.07
今回修正予想 (B)	280,000	16,000	18,300	20,600	50,000	142.16
増減額 (B-A)	0	0	0	0	+5,000	+14.09
増減率 (%)	0.0	0.0	0.0	0.0	+11.1	+11.0
(ご参考)前期実績 (2025年3月期)	284,069	20,310	16,166	18,620	31,864	85.92

(注) 当社は、2024年11月1日を効力発生日として、普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

#### 2. 修正の理由

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、営業収益、営業利益、事業利益、経常利益につきましては概ね前回公表予想に沿って進捗しております。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、本日公表した「投資有価証券の売却についてのお知らせ」の通り、政策保有株式の縮減を推進することを決議し、第4四半期連結会計期間において投資有価証券売却益を特別利益として計上する見込みとなりました。一方、当社の子会社で医薬品・ヘルスケア物流並びに米国政府機関向け物流を提供するCavalier Logisticsグループについて、米国新政権の各種政策による事業環境の変化に伴う貨物取扱減少や当期に稼働した新規施設における貨物取扱開始の遅れといった経営環境の変化が生じていることを受け、今後の事業計画を見直した結果、第4四半期連結会計期間において、のれん等に関する減損損失約50億円を特別損失として計上する見込みとなりました。このため、上記の通り業績予想を修正いたします。なお、投資有価証券の売却益及びのれん等の減損損失(約50億円)は見込み額であり、今後、開示すべき事項が発生した場合には、改めてお知らせいたします。

なお、今回の業績予想の修正に伴う配当予想の修正はありません。

(注) 上記の業績予想及び配当予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上